

令和2年（2020年）7月

保護者の皆様

横須賀市教育委員会
横須賀市立学校長

新型コロナウイルス感染症を理由とした偏見や差別の防止について

平素から、本校の教育活動にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、報道等によりご承知のことと存じますが、市立学校児童生徒が新型コロナウイルス感染症に罹患していることが分かりました。このことを契機として、感染症の拡大への不安から、学校や感染者を特定しようとする動きや、SNS等を通じて関係者への中傷につながる行為が一部でみられているとの報告があります。

本市といたしましては、見えないウイルスへの不安や恐れに起因する、感染症にかかわる方を不必要に避けるなどの差別的な行動を防ぐため、またご本人・ご家族のプライバシー保護と人権尊重の観点から、学校名や学年等の情報は開示していません。

噂や憶測は、偏見や差別を助長し、いじめにつながるなど、子ども同士の関係にも影響を及ぼします。とりわけ、感染者・濃厚接触者となった場合には、強い不安や恐怖心を抱くことが考えられます。また、それはすべての人に起こり得ることであるといえます。

しかしながら、感染者・濃厚接触者やその家族等に対する誹謗中傷やいじめ、差別は断じて防がねばなりません。

現在、感染拡大の防止に向けて、教育委員会と学校は、関係機関と連携し、必要な調査や対処を行っています。今後も、安全な状態で教育活動が行われるよう、万全を期してまいります。

引き続き、噂等ではなく確かな情報に基づいて冷静に行動する大人の姿を示すことが、子どもたちの安心・安全につながります。また、お子さまの些細な変化に注視したり、気持ちに寄り添ったりして、少しでも不安が解消されるようご配慮くださるようお願いいたします。教育委員会と学校も最善を尽くし、取り組んでまいります。